

2025(令和7)年1月21日

## 『京阪 Kids アートフェス』を 1月27日(月)から2月21日(金)まで開催します！

- 絵画作品展示会とイベントを SANZEN-HIROBA にて開催
- 各賞に選ばれた方の表彰式も開催
- 電車の部品をリサイクル利用する SDGs を意識したワークショップも開催
- 絵画作品を車内展示した「京阪 Kids アートフェストレイン」を運行

京阪電気鉄道株式会社(本社:枚方市、社長:平川良浩)は、1月27日(月)から2月21日(金)まで、「京阪 Kids アートフェス」を開催します。

本イベントは、お子さまを対象に京阪電車をテーマとする絵画を募集し作品展示会を行っていた「京阪 Kids 絵画展」の内容を発展させ、お子さまに京阪電車をより身近に感じていただき、親子で京阪電車の魅力を再発見していただく「京阪 Kids アートフェス」として2022年にスタートしたもので、今回で3回目を迎えます。

イベント開催に先立ち、小学生以下のお子さまから「わたしたちの乗りたい京阪電車」をテーマに作品を募集し584点の応募をいただきました。ご応募いただいた絵画作品を1月27日(月)から2月21日(金)まで SANZEN-HIROBA に展示します。また、作品の一部を中吊りポスターにして電車内に展示した「京阪 Kids アートフェストレイン」は1月28日(火)~2月21日(金)に運行し、京阪線を走る車内で作品をご覧いただけます。さらに、2月1日(土)、15日(土)、16日(日)の3日間は、くずはモール内の「SANZEN-HIROBA」にて、京阪電車の駅長によるクイズや、お絵描きイベント、SDGs を意識したワークショップなど、ご家族みんなで楽しんでいただけるイベントを開催します。ぜひご家族やご友人と京阪電車に乗ってご来場ください。

イベント内容の詳細は別紙のとおりです。



(別紙)

## 「京阪 Kids アートフェス」概要について

### 1. 「京阪 Kids アートフェス 絵画展示」について

「わたしたちの乗りたい京阪電車」をテーマに募集した絵画作品を SANZEN-HIROBA にて展示します。

また、応募された方には、応募賞を進呈します。

- ・ 展示期間：1月27日(月)～2月21日(金)
- ・ 展示時間：10：00～18：00 (予定)
- ・ 進呈場所：くずはモール内「SANZEN-HIROBA」 インフォメーションにて



絵画作品展の様子【2023年】

### 2. 「京阪 Kids アートフェストレイン」の運行について

ご応募いただいた作品の一部を中吊りポスターにし、車内に掲出します。両先頭車にはヘッドマークを掲出します。

※展示する方には、応募時にいただいたメールアドレスに、1月中旬頃にお知らせします

- ・ 運行期間：1月28日(火)～2月21日(金)
- ・ 使用車両：13026-⑦-13076 ※京阪電車の省エネルギー車両  
(参考)<https://www.keihan.co.jp/traffic/railfan/vehicle/13000.html>



車内展示【2023年】



オリジナルヘッドマーク

### 3. 「京阪 Kids アートフェス」について

くずはモール南館 ヒカリノモール 1F の SANZEN-HIROBA にてご家族で楽しんでいただけるイベントを開催します。

#### 【イベント1】

- ・開催日時：2月1日(土) 10:00~13:00(予定)
- ・場所：くずはモール南館 ヒカリノモール 1F の SANZEN-HIROBA
- ・内容：

#### ① 駅長さんによる表彰式

- ・ご応募いただいた全作品 584 点の中から京阪電車駅長・ひらかたパーク園長・SANZEN-HIROBA 館長が選んだ絵画の受賞者の表彰式を展示している旧 3000 系車両の中で行います。また、旧 3000 系車両の前で、京阪電車の制服や制帽を着て運転士になりきって、とっておきの思い出を撮影していただけます。

※ 受賞者には、応募時にいただいたメールアドレスに、1月中旬頃にお知らせします  
時間：10:00~11:00

#### ② 記念入場券プレゼント

- ・開催日限定の記念入場券を配布します。  
対象：小学生以下  
配布場所：SANZEN-HIROBA 内 インフォメーションにて

#### ③ 応募賞プレゼント

- ・絵画応募をしていただいた方には応募賞を進呈します。  
進呈場所：SANZEN-HIROBA 内 インフォメーションにて

#### ④ 制服でハイ！チーズ

- ・2600系の前で、京阪電車の制服や制帽を着て運転士になりきって、とっておきの思い出を撮影していただけます。  
対象：小学生以下

#### ⑤ 京阪電車オリジナルグッズ販売会

- ・「京阪電車ハンドタオル」や「ラバーキーホルダー」などオリジナルグッズを販売します。

#### 【イベント2】

- ・開催日時：2月15日(土)・16日(日) 各日 10:00~16:00(予定)
- ・場所：くずはモール南館 ヒカリノモール 1F の SANZEN-HIROBA
- ・内容：

#### ① 記念入場券プレゼント

- ・開催日限定の記念入場券を配布します。  
対象：小学生以下  
配布場所：イベント会場入口付近総合受付

#### ② 応募賞プレゼント

- ・絵画応募をしていただいた方には応募賞を進呈します。  
進呈場所：イベント会場入口付近総合受付

③ 制服でハイ！チーズ

- ・ 2600系の前で、京阪電車の制服や制帽を着て運転士になりきって、  
とおきの思い出を撮影していただけます。

対 象：小学生以下

④ 京阪電車オリジナルグッズ販売会

- ・ 「京阪電車ハンドタオル」や「ラバーキーホルダー」など  
オリジナルグッズを販売します。

⑤ 電車のマイク放送

- ・ マイクを使って車内放送しよう。  
京阪電車オリジナルグッズを500円(税込)以上ご購入の小学生以下の方に車掌  
体験ができる体験券をプレゼントします。

※体験は当日中の指定の時間。時間は選択不可

⑥ 重ね捺しスタンプラリー

- ・ SANZEN-HIROBA内、樟葉駅、くずはモール内にスタンプ台を設置。  
スタンプ台紙に重ね捺しすると1枚のアートが完成します。

対 象：小学生以下

配布場所：イベント会場入口付近総合受付

⑦ 親子で遊ぼう！SDGsワークショップ

- ・ 京阪版SDGsの取り組みである「BIOSTYLE PROJECT」をテーマにした、  
車両部品の廃材等をリサイクル活用したワークショップを開催します。

「電車扉の部品を使ってクラフト電車を動かして遊ぼう」

SANZEN-HIROBAで販売しているペーパークラフトに好きな色を塗り、その中に  
電車扉の部品を入れて作成。その後、オリジナル路線図の上で遊んでいただ  
けます。

対 象：小学生以下

参 加 費：300円

時 間：各日10:15～1時間ごとに開催 各回6名

※12:15～1時間は開催いたしません

体験券購入場所：イベント会場入口付近総合受付

「京阪電車と枚方市内の工場が出た廃材を使ってキーホルダーを作ろう！」

京阪電車や枚方市内の工場が出た廃材(ねじ等)をリサイクル利用してキーホルダー  
を作ります。

対 象：小学生以下

参 加 費：500円

日 時：2月15日(土)のみ 10:15～1時間ごとに開催 各回6名

体験券購入場所：会場内コーナーにて

「8000系枕カバーで小物作り」

京阪電車の8000系で使用していたヘッドレストカバーをリサイクル利用して電車  
キーホルダーを作ります。

対 象：小学生以下

参 加 費：500円

日 時：2月16日(日)のみ 10:30～材料がなくなり次第終了

体験券購入場所：会場内コーナーにて

⑧ 駅長さんの京阪電車クイズ大会

- ・京阪電車や駅に関するクイズを出題します。参加者にはオーガニック電車型クッキーをプレゼントします。(先着 40 名)

対 象：小学生以下

時 間：12:00～、 14:00～

⑨ みつろうクレヨンでトートバックにお絵描き

- ・トートバッグにみつろうクレヨンでお絵描きして世界に1つだけのトートバッグを作ってください。

対 象：小学生以下(各回先着 8 名、トートバッグは 1 人 1 枚)

参 加 費：300 円

時 間：10:15～30 分おきに開催

体験券購入場所：イベント会場入口付近総合受付

SDGs を実現するライフスタイルを提案する

**京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について**

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGs の達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

KEIHAN  
BIOSTYLE  
PROJECT

京阪グループのSDGs・ビオスタイルプロジェクト

未来は、楽しく変えていこう。

以 上